

令和5年12月7日

福津市議会

議長 高山 賢二 様

総務文教委員会

委員長 秦 浩

総務文教委員会審査報告書

令和5年第6回福津市議会定例会において、本委員会に付託を受けておりました事件についての審査結果を、会議規則第143条第1項の規定により次のとおり報告いたします。

記

1. 審査経過

付託年月日 令和5年11月21日

審査年月日 令和5年12月 1日

2. 出席者

委員 秦委員長、豆田副委員長、中村恵輔委員、山本委員、佐伯委員、戸田委員
紹介議員 岩下議員

◎請願第5号 小学校新設予定地の安全性に関する専門家の調査と科学的根拠を示して行う住民説明会の実施について

審査内容

(1)主な質疑及び答弁

(質疑) 請願趣旨の中で、いったん立ち止まってとあるが、意味合いは。

(答弁) 学校建設にあたり、造成工事費の可決後、地域住民から不安の声があがったので、議員もいったん立ち止まって住民の声に向き合う必要があるということで、工事を止めるということではない。

(質疑) 科学的根拠を示す調査の内容は。

(答弁) 学校を建設することで起こる周辺地域の変化の調査や、住民の不安に対して明確に説明できる調査が必要と考える。

(質疑) 調査にかかる費用については。

(答弁) 市民の財産を守るのは市の責務である。調査にかかる費用については致し方ないという認識である。

(質疑) 調査の期間は、どのように考えているか。

(答弁) 調査の内容による。令和9年開校を大事にしつつ、住民の安全の担保がしっかりとれるような調査を求める。

(2)主な意見

(賛成) 10月21日に住民説明会が行われたが、地域の方々から多くの不満や不安の声が上がった。それを受けて、早期の合意形成を図るための説明会が必要であり、また説明会をするうえでは、地域の方が納得できる、科学的根拠のある調査結果を示すことが必要であると考え。以上の理由で賛成とする。

(3)審査結果

本委員会では、賛成多数により採択すべきものと決定した。

(4)関係機関への送付、処理の経過及び結果の報告

請求する。